長崎高教組
定通部だより

2020年3月31日
第6号
発行責任者　烏山 隆弘

ホームページ　http://nagasaki-kokyoso.org
メールアドレス　info@nagasaki-kokyoso.org

定通父母の会 全国交流集会 in 長崎

◆ 日　　程　2020年3月21日(土)～22日(日)
◆ 会　　場　1日目：セントヒル長崎
　　2日目：セントヒル長崎＆原爆資料館・爆心地周辺
◆ 本県参加者　濱本 功二（佐世保中央夜間）、烏山 隆弘（鳴滝夜間）
　　牟田 篤史（長崎工業定時）、今泉 宏（本部）　計4名

定通父母の会全国交流集会が、長崎で２日間開催されました。
全国の父母や教職員、定時制高校生と交流を深める場となりました。

1　2019年度 全教定通部 文部科学省交渉報告　佐藤 元さん（埼玉県高教組・全教定通部副部長）

重点要求Ⅰ（就学支援金の諸問題）

① 定時制・通信制の高校には事務手続きを省略してすべての生徒に就学支援金を支給すること。
② 標準修業年限を超えても就学支援金の対象とし、単位登録料制の単位制高校の74単位、年間30単位の上限を緩和すること。
③ マイナンバー利用を中止すること。
④ 徴収した授業料のすべてを公立高校の生徒の就学支援に充てること。

●**定通部**：高校生の２割から授業料を徴収している。以前、徴収した800億円のうち75%にあたる金額を私立高校助成金に流用していた。現在は、一般財源に繰り入れてしまい、出所を分からなくしている。

文科省の回答 …… 文科省担当者は、曖昧な表現で分かりにくい回答を繰り返しました。

① 2019年度からマイナンバーを活用した事務手続きを全国的に開始することとなり、入学時に申請を行えば、そのあと申請書のみの提出で支給できることとなるので負担緩和ができる。
② 単位制の上限を設定するのは、単位制高校から学年制高校へ進路変更した場合、多額の支援金を受け取ってしまう。単位当たりで授業料を定めることにより不公平が生じることを想定している。

重点要求Ⅱ（定時制の学級定数の改善）

定時制の学級定員を普通科20名・職業科15名とし、教職員定数算定基準を「学級定員」に応じた算定基準に改善すること。

文科省の回答

高等学校における教員１人当たり生徒数は現在11人。OECD の13人を下回っている。教職員定数の総数の中で、学校設置者において、より効果的な教職員配置を行っていただきたい。

●**定通部**：根拠となる分母の教員数に、教育委員会職員や管理職も含まれるのか？
▶**文科省**：（大きな独り言で）え～っと、資料に入ってなかったかなぁ。養護教諭や事務職員は分母に含まれます。その配置は都道府県によって判断される。そっちとうまくやってもらえたらと思ってます。
●**定通部**：設置者に要求しても、回答は「国は〇〇と言ってます」と言うばかりだ。

2　各府県からの報告　各地が抱える課題やとりくみ 等あれこれ…

①宮城県 ②埼玉県 ③横浜市 ④愛知県 ⑤京都府 ⑥大阪府 ⑦大阪市 ⑧佐賀県 ⑨長崎県

地域	報告概要
宮城県	**(1)県内の定時制高校入試結果と選抜方法** 貞山高校定時制昼間部で定員内不合格者数10名(募集定員120、受験者47、受験倍率0.39、合格者37) **(2)宮城県教委の動き** ①（公立学校の）転入学は原則として、保護者の転勤等に伴う一家転住の場合のみ認められる。 →通信制の美田園高校に限り、現籍校と美田園高の教頭間協議の上、一家転住でなくても転入学の出願を認めるようになった。 ②県立高校将来構想審議会配布資料の中に、従来型の学校とは異なるスタイルの学校に関する事例としてドルトン東京学園高等部と角川ドワンゴ学園Ｎ高等学校(広域通信制)が紹介されている。 ③気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館（旧気仙沼向洋高校校舎）が開館１年を迎えた。 **(3)田尻さくら高校の特色** ①異世代間交流：社会人聴講生が高校生と同じ教室で授業を受ける。 ②声とからだのレッスン：表現する喜びを実感。コミュニケーション能力、表現力、創造性を育成。 ③イラスト表現：イラストレーションの専門的な学習を通して表現する力を身につける。 ④日本語を母語としない生徒が学校生活を円滑に送る上で必要な日本語能力を育成。 外国由来の生徒の入試は数理英３教科、面接は日本語、諸注意は英語プリント配付。 学校設定科目として日本語（通年１単位）を開講し、受講させている。(H30年度～) ⑤奉仕活動：自己肯定感を充実させ、集団や社会の一員としての社会性を身に付ける。
埼玉県	**(1)生徒による県教委交渉** 「定通教育をよくする会」（５校生徒会の合同組織）は、県教委への要望書を毎年提出し、県教委交渉も行っている。「定通教育について考える教師と生徒の会」が前身。大きな運動になり、県と校長会が県教委交渉を校長会主催の公的行事として受け入れ、この名称になって50年の歴史を重ねる。生徒たちは学習会を通して権利意識を身に付けている。準備して交渉に臨むが、県教委の回答にがっかりさせられることも多い。生徒は交渉経験を重ねると「それは国が決めること」という県の回答に対して「埼玉県の姿勢として国に働きかけるべきではないですか」の質問ができるようになる。「県の財政状況を鑑み…」の回答に対しては、「あなたは県の財政状況をすべて把握してるんですか。私たちは事業の優先順位を尋ねているだけで、お金の有無を聞いていない。そもそも、埼玉県にお金がないなんてなぜ言えるのか。あなたにそんなこと言う権限はないでしょう。定通制のことを後回しにしているんですか」質疑応答の多くにおいて、生徒は負けて帰ってくる。しかし、その負けの中からいろんなことを学んでいく。 **要望事項（一部）** **1)学費について**（2018年度～2019年度版） **ア** 国際人権規約に則り、すべての生徒を対象に公費負担を増やし、誰でもお金のことを心配せずに学校を続けていくことができるように、学費負担の軽減をはかってください。 **イ** 教科書は一刻も早く無償化するように、国に訴えてください。 **ウ** どんな高校生も授業料を払わなくてよいように授業料の無償化（不徴収）の制度を復活してください。 **エ** 夜間定時制の給食の食材費を公費で負担し、給食を無償にしてください。 →2019年度は削除（光熱費･人件費だけでなく、食材費も無料は、虫が良すぎると生徒が判断） **オ→(エ)** 対外的な行事（部活動の試合や大会など）に参加する生徒の交通費を公費で負担してください。 **(新たにオ)** 生徒の絶対数が少ない一部の定時制夜間高校では生徒会等の収入が少なく、生徒会活動や行事の実施が困難になっています。また、部活動への支援も困難になっています。公費負担によって活動を保証できるようにしてください。

埼玉県
（続き）

(2)食生活に関する調査……8校約1,000名分集約（宮城(2)、埼玉(2)、長野、富山、山口、長崎）

Ｑ：毎日の食事で**１番**楽しく心地よい食事は？

Ａ：①自宅で家族と摂る食事　　②自宅で１人で摂る食事

Ｑ：毎日の食事で**２番目**に楽しく心地よい食事は？

Ａ：**①給食（完全給食実施校）　①自宅で１人で摂る食事（補食／デリバリー給食校）**

分析：「自宅で家族と摂る食事を１番楽しい」としているが、
日常的に家族と共に食事をしていない。
たまに食べる家族との食事＝楽しい←望んでいる
朝食を１人で摂る：約40％／朝食を摂らない：約32％／
父親と朝食を摂る：0％

・滞納が多く、前払い制にした。→喫食率低下。（埼玉）
・給食はデリバリー。喫食率15%を下回ると停止。（大阪）

夜間定時制高校の給食のあり方について問題提起

「定時制高校給食検討チーム」最終報告（概要）

平成29年11月15日　千葉県学校安全保健課

教育庁では、平成26年12月に「定時制高校給食検討チーム」を設置し、平成27年度は２校、平成28年度及び29年度は５校の「夜間学校給食」を試行的に廃止し、給食に代わる夕食を提供することにより、そのあり方を検討してきました。

このたび、以下のとおり検討結果をまとめましたので報告します。

※H27～：千葉工業高校、東葛飾高校　　H28～：松戸南高校、東金高校、木更津高校

１　夜間学校給食の意義

本県では、法に基づき、夜間学校給食を実施してきた。昭和30～40年代は、「働きながら定時制高校へ通う生徒が多かったこと」「定時制高校に通う生徒が通学前後に手軽に利用できる店舗が少なかったこと」などから、夜間学校給食のニーズは高かったものと考えられる。

２　定時制高校の役割の変化

定時制高校は、働きながら学ぶ勤労青年に対する後期中等教育の機会を提供するものとしての役割を果たしてきたが、勤労青年が減少し、中途退学経験者、不登校経験者や日本語の理解が十分でない外国籍の者など、生徒の多様化が進み、現在は、「多様な学びのニーズへの受け皿」としての役割が増している。

３　生徒の食を取り巻く環境の変化

夜間定時制高校に通う生徒の食を取り巻く環境は、コンビニエンス・ストアやファスト・フード店などが増え、「食事を買う」傾向が強まるとともに、生活の夜型化などのライフスタイルの変化に伴い、食に対する考え方が多様化している。

４　夜間学校給食の試行的廃止

定時制高校の役割と生徒の食を取り巻く環境が変化した結果、夜間学校給食が、生徒の食のニーズに合致しなくなってきていることが考えられることから、平成27年度から給食を試行的に廃止し、給食に代わる夕食の提供を開始した。平成28年度からは、3校を追加し、計5校で試行的廃止及び夕食の提供を継続してきた。さらに、平成29年度には、試行的廃止5校において、経済的に厳しい生徒に対して夕食費の一部を助成する「夜間定時制高等学校夕食補助事業」を実施している。

５　試行で明確になった課題とその対応策

(1)発達段階に応じた食育の推進

●**課題**：給食の廃止により、食育の機能を低下させないことが必要である。また、生徒の個々の生活環境に応じて必要なエネルギーや栄養バランスに関する指導が必要である。

(2)コミュニケーションの場の確保

●**課題**：給食の廃止により、コミュニケーションを通じて人間関係を形成する機能を低下させないことが必要である。

▶**対応策**：給食に代わる夕食を提供する際、食堂を開放することなどにより、コミュニケーションの場の確保に努める。また、夕食のみならず学校生活全般を通してコミュニケーションの充実を図っていく。さらに、日本語の理解が十分でない外国人生徒への相談にもきめ細かく対応していく。

埼玉県
（続き）

(3) 経済的に厳しい生徒への対応

●**課題**：夕食費の一部を助成する「夜間定時制高等学校夕食補助事業」は、引き続き実施することが必要であるが、十分に活用されていない状況にある。

▶**対応策**：夕食費の補助事業を引き続き実施するとともに、補助が必要な生徒に利用されるよう、スクール・ソーシャルワーカーの活用を進めることなどにより、学校・家庭・福祉をつなぐ相談支援体制を強化する。

６　結論

「定時制高校の役割」や「生徒の食を取り巻く環境」が大きく変容しており、夜間学校給食は、生徒の就労状況、生活リズム、食のニーズなどの環境の変化に必ずしも適合しなくなっていることから、これを廃止し各学校の実態に応じた夕食を提供することが適当と考える。
また、３つの課題については、夕食補助事業の全校実施をはじめ、それぞれ対応策を講じることで克服していく必要がある。

横浜市

(1) 三部制総合学科高校について

	定員	募集	展開	学級担任	授業	職員勤務形態		管理職		
Ⅰ部（午前）	144	4クラス	6クラス	㊐	1 - 4校時	前勤務 8:25 ～ 16:55		校長	教頭 ㊐	
Ⅱ部（午後）	108	3クラス	5クラス	㊐ & ㊋	5 - 8校時		後勤務 12:40 ～ 21:10			教頭 ㊋
Ⅲ部（夜間）	108	3クラス	5クラス	㊋	9 -12校時			校長代理		

・職員会議… Ⅱ部の時間帯
・諸会議…（水）は月１回総学（Ⅱ部7-8校時／Ⅲ部11-12校時）。総学がない週に会議を設定。
・部活動… Ⅰ・Ⅱ部の間／Ⅱ・Ⅲ部の間の時間帯、Ⅰ～Ⅲ部合同で活動。
入学後１年目は、在籍部の授業を受けるが、２年目からは他部の授業も受講可。Ⅲ部の生徒がⅠ部の授業を受講することも可。
・総合化の目的：経費節減（設置者の都合）
　→影響：特に工業系高校では専門技能を身につけることに制約が生じている。
　→卒業後、専門学校への進学を余儀なくされる。→学費を準備できるかで学びに不平等が生じる。
県立定時制高校はほとんどが定員割れ。原因は私立高、サポート校、広域通信制（３年で卒業、昼間に通学、制服着用に憧れる傾向）

愛知県

あいち定通父母の会……28年にわたり、６本の柱で活動を展開

(1) 公立の定時制・通信制高校説明会＆相談会（1月）… メインイベント

運営を教員、生徒、父母の会が分担し、28周年を迎える。２会場（東海市、名古屋市）で通算68回実施。
参加者のべ160名以上（うちスタッフ60名）。参加者内訳（保護者6割、当事者3割、その他支援者1割）

①会場　名古屋市立中央高校（名古屋市中心部）　定通制高校説明会発祥の地
②内容　・全体会：生徒が説明（学習・生活等）
　　：教員が説明（定通高校のしくみ、内容、入試等）
　　・分科会：個別相談会（生徒、卒業生、保護者、高校職員と直接相談可）
　　・開設ブース等：市立昼間定時、県立昼間定時、公立夜間定時、県立通信、
　　転・編入＆困りごと何でも相談、ほっとルームしゃべり場、
　　生徒しゃべり場（大人は出入りしない。受験希望者と生徒のみの場）

相談事例１

広域通信制生徒の保護者から相談。保護者はひとり親で大学講師。コロナウイルスの影響で収入ゼロ。全日制高校退学（12月）→広域通信制に在籍（1～3月）し単位取得目指す。受講料（60万円）他納金に関しては、貸付相談で紹介されたローンを利用。支払総額は89万円。ところが、広域通信制もコロナウイルスの影響でスクーリング中止。レポートは提出し、単位は修得したものの、１度もスクーリングを受講する機会を持てず、レポート提出しただけで60万円は納得がいかない。

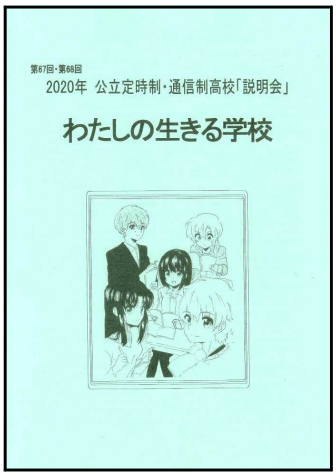
愛知県
（続き）

相談事例２

外国ルーツの生徒支援：県が12月に予算を消化していしまい、３ヶ月間(1-3月)支援員なしの状態で授業を受けている。

社会福祉士、元ケースワーカーが所属しているため、相談会の場でお金のこと等対応できる強み。完全個別対応＆無料。アウトリーチも行う。

・手作り情報誌『わたしの生きる学校』(25ページ) 配付
公立定時制・通信制高校一覧＆案内（特徴＆募集要項）
定通制高校なんでもＱ＆Ａ（学費／給付金制度／入学検査／転・編入／授業／校則／進路等)、生徒・卒業生・父母の発言録



情報誌『わたしの生きる学校』

(2) 公立の定時制・通信制高校を知る会＆相談会（10月）

・説明者：公立定時制高校教員、公立定時制・通信制卒業生の親
・対　象：主に名古屋市内中学校教員、ひとり親、不登校生徒、子ども相談センター。
名古屋市内全103校、全16区役所・支所の民生子ども課等に案内。
当日50名超参加。前年比１割増で会場は超満員。

(3) 中学卒業後の進路なんでも相談（2月）

(4) 入学おめでとうエール（4月）……通信制全２校＆定時制名古屋市内全９校）
入学式当日、祝福の声かけ＆父母と教師の語る会案内配布

(5)「安心館」父母と教師の語る会……居場所づくり

(6) 通信　季刊発行（通算144号）

(7) 要請署名提出→県教委（SSW、社会福祉士の配置、拡充を要求）1,785筆
→文科省（「定通教育の充実を求める署名」）

(8) 交流会参加……他府県定通制高校の状況･活動を交流＆学習

京都府

京都定通みんなの会……活動25年間

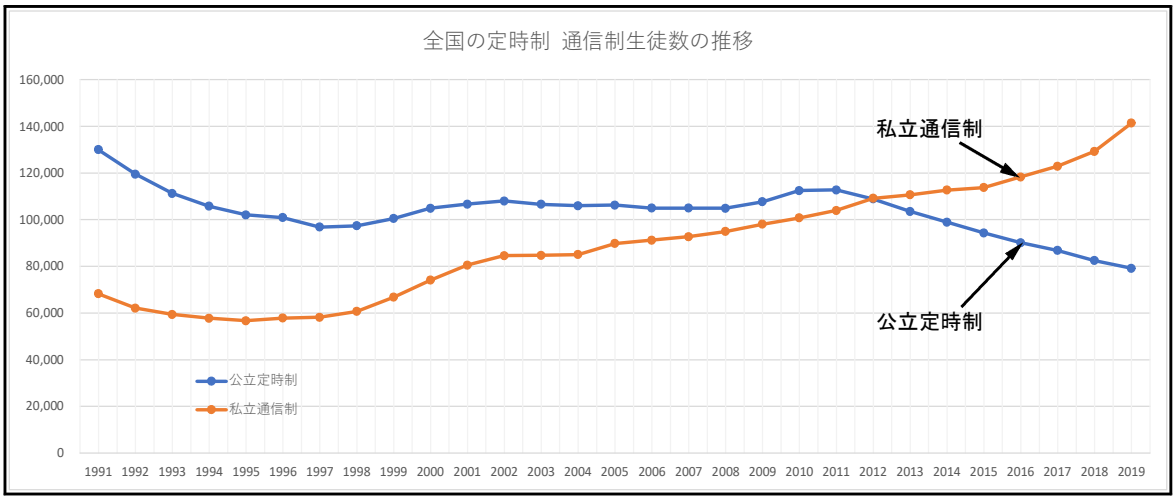
(1) 定時制通信制進路相談会（12月）

(2) 定時制高校再編

・京都府立清明高校：生徒指導部出身校長が「キチッとする」と宣言。制服着用、厳しい校則。
60代の生徒（女性）も制服を着ている!!　タブレット端末貸出→今春から購入。
「学校が求める生徒ではない」→ １～２期生は退学者多数。「思ってた学校ではなかった」
・京都市立奏和高校：2021年4月開校予定、学校説明会４回、個別相談会４回。ミスマッチ予防。

(3) ある不登校生の物語

父母の会会員や長崎の被爆者と出会い、長崎原爆資料館見学をとおして活動の場が広がった青年。原水禁世界大会ニューヨーク青年集会に参加予定だったが、残念ながら今回は中止。



大阪府	**夜間高校を励ます会 ＆ 大阪府父母の会** **(1)給食**　府教委がデリバリー給食の変更案を提示。 （人件費を出せないため）配膳員を取りやめ、箱形給食を保温庫及び電子レンジで温め提供。 **(2)SSW配置状況** ・2014年：佐野工科に配置「キャリア教育支援体制支援事業」年間240時間（週1日6時間×40回） ・2016年：４校配置「様々な課題を抱える生徒の学校生活支援事業」年間264時間（週1日6時間×44回） 公費負担対象となるSSW報酬額上限… １校あたり976,800円 SSWの旅費上限… １校あたり48,000円 加配（各校１名：中退防止加配、COは授業を持たなくてもよい） 特別非常勤講師報酬額上限… １校あたり57,200円 ・2019年：夜間定時制全15校配置「キャリア教育支援体制支援事業」年間240時間（週1日6時間×40回） 加配（2016年配置の４校のみ１名：中退防止加配）
大阪市	**大阪市父母の会** ・すべての市立高校が府に移管（2023年度） ・全日定時あわせて45校で定員割れ。 ・鳴り物入りで開校した咲くやこの花高校も定員割れ
佐賀県	**(1)定通父母の会設立をめざしている。** **(2)進学説明会** 進学説明会に参加した中学生が定通制高校入学後、学校紹介等で人前に立って報告すると感銘を受ける。 **(3)定通フェスティバル**（約100名参加） 音楽・リレートーク等で盛り上げて主催者も楽しめる企画。
長崎県	**佐世保中央高校夜間部エンカレッジ・コースの現状と多くの課題**

3　講演「2つの世界遺産を有する町 長崎の歴史 長崎の原爆について」

今泉 宏さん（本部副委員長･定通部担当）

(1)町の成り立ち

(2)２つの世界遺産

①長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

②明治日本の産業関連遺産

(3)原爆について

(4)フィールドワークのポイント

①浦上天主堂　②北村西望と平和祈念像　③永井隆

被爆遺構めぐりの前に、長崎についてより深く知っていただくことでフィールドワークがさらに充実しました。

4　フィールドワーク 被爆遺構めぐり　　烏山 隆弘（鳴滝夜間）

（オプショナル･ツアー10名参加）

①原爆資料館 → ②爆心地 → ③平和公園 → ④山里小学校 → ⑤如己堂 → ⑥浦上天主堂

編集後記

各地のとりくみや定通制高校が抱える課題等（①多部制、②統廃合、③学校説明＆相談会、④広域通信制、⑤勤務形態、⑥父母の会のとりくみ、⑦生徒支援（SSW･外国語支援員他）、⑧給食、⑨生徒会による県教委交渉、⑩新型コロナウイルスによる一斉休校の状況や影響）について調査報告に基づき協議しました。長崎からは濱本定通部長が、佐世保中央高校エンカレッジコースの現状と多くの課題について報告しています。

京都市は定時制高校（昼夜4部制）を新設予定ですが、2021年4月開校に向けた開設準備室のメンバーには教育委員会だけでなく定時制高校教員も含まれています。中学校教員や中学2年生を対象に説明会･個別相談会を各4回実施する等、時間をかけた丁寧な準備が印象的でした。現場の意見を取り入れながら準備を進めていくこの方法は、大阪府でも行われているとのこと。トップダウンで秘密主義の上、直前になって現場に丸投げされた佐世保中央高エンカレッジコース開設とは対照的でした。長崎には定通父母の会がなく本県参加者４名も初参加。学びの多い２日間になりました。